

パブリックコメントの実施結果

柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」(案)について、平成 29 年 1 月 17 日から同年 2 月 6 日までの間に、パブリックコメント(意見募集手続)を活用して市民の皆様から意見を募集しました。その結果、1 名の方から 3 件の意見が提出されました。

提出された意見の概要及びこれに対する市の考え方は、次のとおりです。

1 施設のあるべき姿について

意見の概要	<p>41 万人都市としてのあるべき姿を示して欲しい。</p> <p>全般的に少子高齢化と財政の問題から施設を縮減する計画であると感じました。せっかくの総合管理計画なので、41 万人都市としての「あるべき姿」を検討し、今現在不足しているものは新規或いは追加設置し、過剰なものは統廃合する。その中で財政問題との折り合いを付けて欲しい。(現在の案は、現状からの引き算にしか見えない。)</p> <p>例えば、資料 7 ページ図 4 は「少子高齢化で 65 歳以上の比率が高くなり、人口が減少する。」ということを示しているが、一方で「向う 40 年間は現在規模の人口が維持されており、その間は 41 万人ほどが施設を必要とする期間である。」ことを示しているとも言える。40 年間という期間は建物の寿命が 30 年程度を言われていることを考慮すれば、今年新築しても本計画期間中は十分にその役割を果たす(ペイできる)ものであり、不足している機能があれば新築するに足る期間であると考えます。</p> <p>したがって、第 4 章「類型別方針」において、施設ごとに「施設の状況」の前に「施設の考え方(あるべき姿)」を追記して欲しい。</p>
市の考え方	<p>計画全体としては、人口動態や財政状況を踏まえて総量抑制を行うことを強調した内容となっていますが、社会環境の変化等により利用が少なくなった施設は廃止し、一方で、市民のニーズが高く行政サービスとして必要不可欠な施設については再整備していく等、全体としては抑制しつつも必要な投資は行い、魅力ある公共施設等</p>

	<p>の整備に努めます。</p> <p>なお、「施設の考え方」については、引き続き、各分野の施策及び柏市公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえて検討を進め、個別施設計画に反映してまいります。</p>
--	--

## 2 柏市が向かう方向性について

意見の概要	<p>柏市が向かう方向を示して欲しい。</p> <p>3章「基本的方針」については、今ある施設の規模・数の縮減のみのように理解しましたが、柏市は今後どの分野（教育なのか？福祉なのか？地域連携なのか？文化・芸術なのか？など）に力を入れていこうとしているのかを示して欲しい。（3章第1項で市民ニーズに触れているが、3章の他の項はすべて縮減のことが記載されており偏っているという印象を与える。）</p>
市の考え方	<p>柏市のまちづくりの方向性については、市政を総合的かつ計画的に進めるための指針であり、最上位の計画である柏市第五次総合計画で定めています。</p> <p>なお、柏市第五次総合計画では、「こども未来」をはじめとした6つの分野別に施策が位置付けられており、これらの分野を下支えするためにマネジメント分野を位置付けています。マネジメント分野では、持続可能な行政経営を確立するとともに、将来の大きな課題となる公共施設等の最適化を図ることを、分野の目指すべき方向性としています。本計画は、公共施設等の最適化に向けた取組を実施するための計画として策定するものです。</p> <p>いただいた御意見を踏まえて、本計画と第五次総合計画の位置付けについての説明を、第1章「1-3 計画の位置付け」に追加いたします。</p>

## 3 計画全体について

意見の概要	<p>総じて本計画は、視点が財政面のみに偏り、進むべき方向（大方針）がないまま計画が進められているように感じました。</p>
市の考え方	<p>2と同じ。</p>